



令和3年度我孫子市版事業仕分け

我孫子市子どもたちの学習支援事業

健康福祉部 社会福祉課 生活相談担当





目次

1. 子どもの学習支援事業目的
 2. 我孫子市の目指す学習支援
 3. 子どもの学習支援事業運営団体
 4. 子どもの学習支援の現状
 5. 直営の強み
 6. 我孫子市子どもの学習支援員(ボランティア)
の手引き (参考資料)
- 



1. 子どもの学習支援事業目的

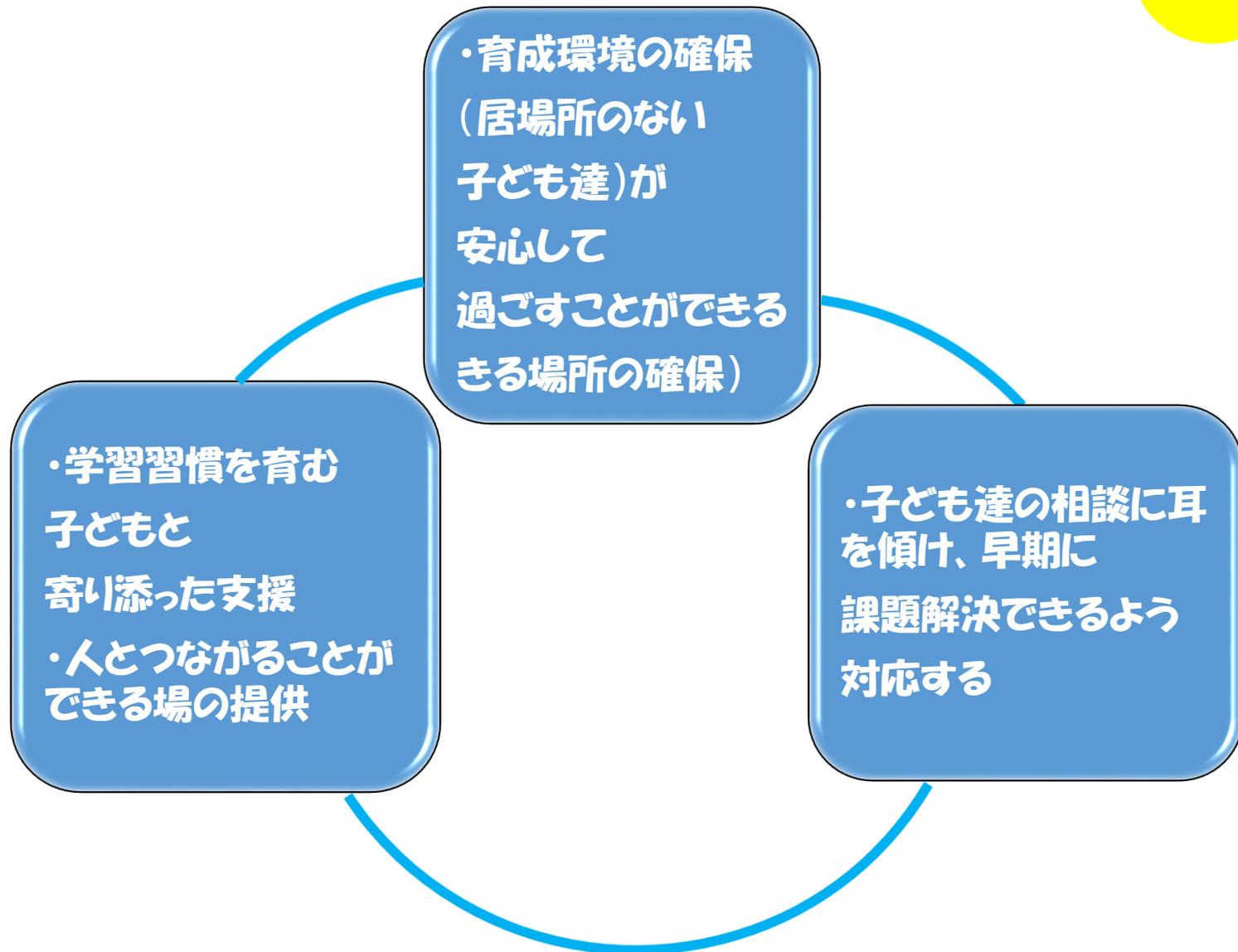
・**貧困の世代間連鎖を解消するとともに、すべての子どもが生まれ育った環境や経済状況に左右されず多様性が尊重される地域社会を実現する。**

① 貧困の世代間連鎖を予防する。

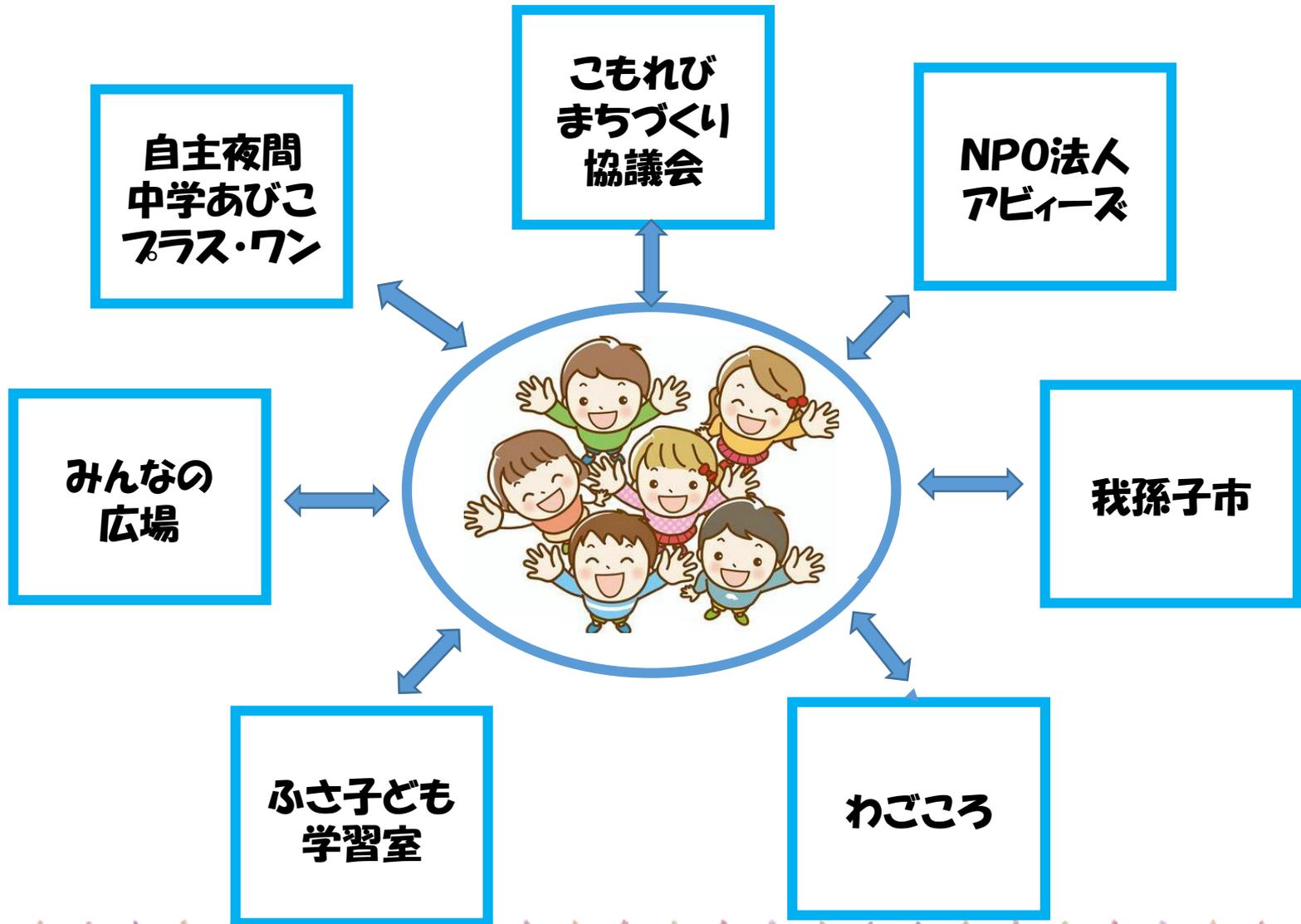
② 地域住民が、子どもを取り巻く課題を認識し、自ら解決に向けて行動できる地域社会を目指す。



2.我孫子市の目指す学習支援



3. 子どもの学習支援運営団体



4. 子どもの学習支援の現状

我孫子市直営

学習支援コーディネーター
(会計年度職員 1名)

- 市直営教室の役割として、学習はもとより、様々な子どもの居場所としての役割が大きくなっています。
- 不登校、ひとり親、障害をお持ちの子ども、学校の勉強についていけない、学習習慣がない等色々な形で困っている子どもが増えています。今後も居場所のない子ども達の受け皿となり、学習への意識変換のお手伝い、きっかけづくりをしていきます。



5. 直営の強み

- ①生活困窮者自立支援制度による貧困対策事業
として教室を直接運営することで常に子どもの
抱える問題や地域課題などを直接捉えて事業を
推進することができる。
- 



②子どもや保護者からの相談にワンストップで対応できる

③学習支援のコーディネーターを配置していることで

直営教室の運営はもとより、子どもと市民団体教室の

コーディネートや市民団体教室と連携を図りながら

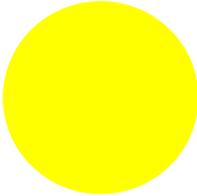
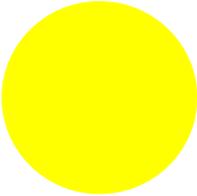
子どもの学習支援を推進することができる。



6. 我孫子市子どもの学習支援員(ボランティア)の手引きから

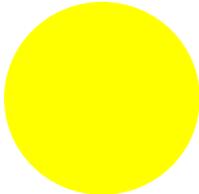
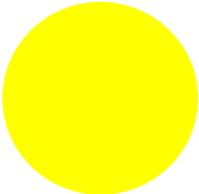
活動内容・注意事項・子どもに接する際のお願い事項抜粋 (参考資料)

- ・勉強に寄り添う形が基本的な支援です。**
- ・お互いが、負担にならない距離で接してください。**
- ・教室に来たら、ねぎらってあげてください。
勉強に意欲的でない子でも遊びに来ている訳ではありません。目標を持ってもらう事が必要です。**



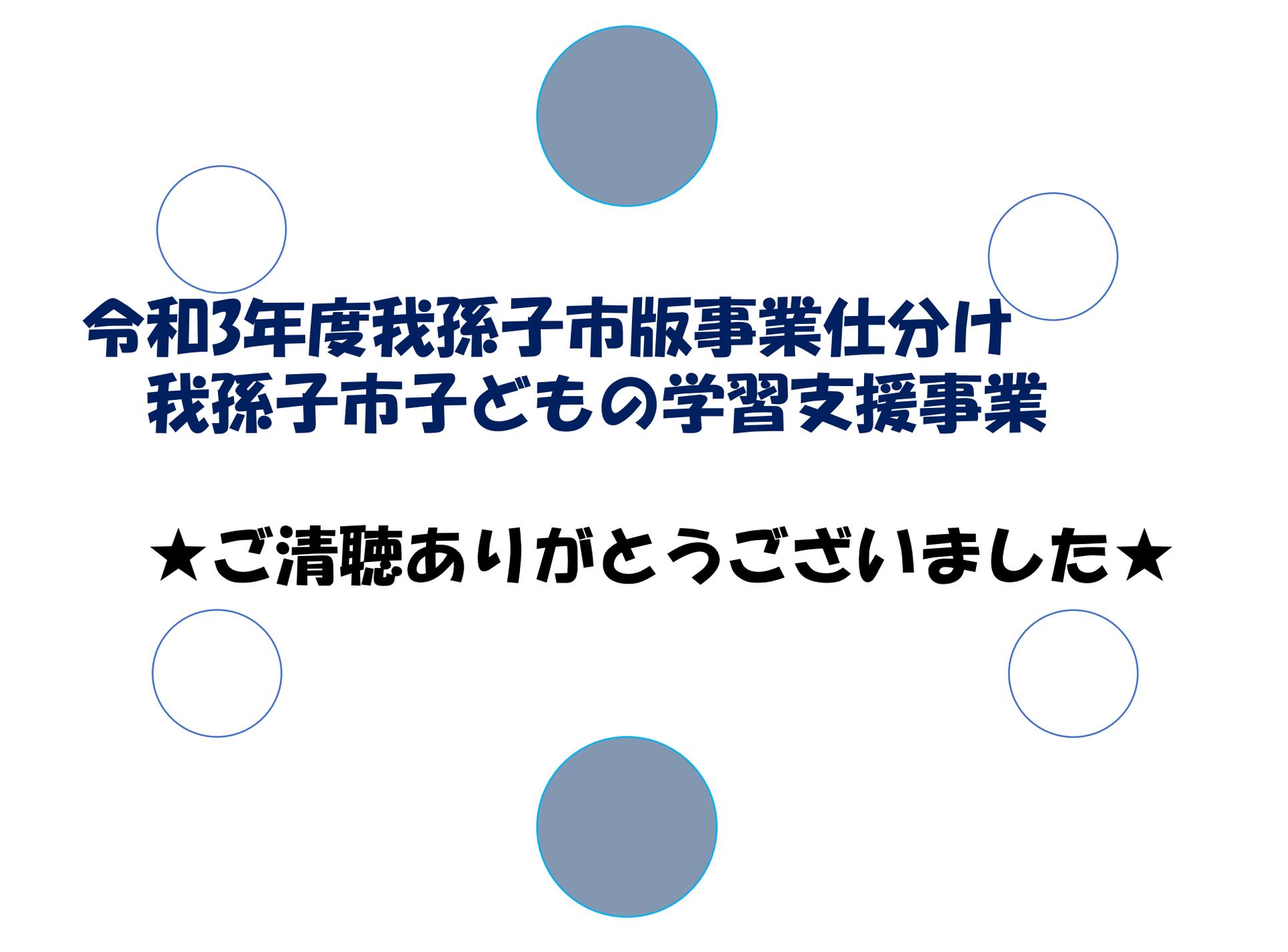
**・無理に勉強を押し付ける必要もありません。
あくまでも本人主体での学習支援をお願いします。**

**・子どもから話があった場合には、聞ける範囲で
聞いてあげてください。受け止められない
内容の話については、学習支援コーディネーター
や社会福祉課職員に相談してください。**



- ・ **子どもの言い分を真っ向から否定することは避け、子どもが話やすいよう配慮してください。**

※以上のように、一部ではありますが我孫子市ではどのように子ども達と接していけばよいのか、学習支援ボランティアの基本姿勢や考え方を手引きを活用してお伝えしています。



**令和3年度我孫子市版事業仕分け
我孫子市子ども学習支援事業**

★ご清聴ありがとうございました★